

苦情対応報告書【糸満ちくば第2こども園】

受付日時	令和8年2月18日(水)
受付方法	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> その他 ()
受付者	保育こども園課
内容	<p>【相談内容】 園児水筒への次亜塩素酸水の混入について</p> <p>【詳細】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/30(金)迎えの際、担任から「誤って次亜塩素酸水が水筒に混入してしまった。どのくらい飲んだかわからない。飲んで問題ないものだが、帰宅後も体調の変化に気を付けてほしい」と話があった。 ・他の保護者にも同様の説明をしていたので、クラスみんなだと思う。 ・週明けなどに、起こった経緯や再発防止策等の説明や掲示等があるかと思ったが何も無い。 ・「飲んで問題ない」と言っているが、飲み物ではない。軽く考えているのではないか？ ・心配なので経緯の説明や再発防止策等を知らせてほしい。
対応日時	令和 8年 2月 25日(水)
対応方法	<input type="checkbox"/> 文書配布 <input checked="" type="checkbox"/> 園内掲示 <input type="checkbox"/> 保護者面談 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ホームページに記載）
園名	糸満ちくば第2こども園
報告者	園長 山城都
対応内容	<p>1. 事案発生の経緯</p> <p>○口頭説明で、うがい用の強酸性水を水筒に間違えて入れてしまったと伝えたが、次亜塩素酸ナトリウムを入れたと伝わってしまい、ご心配をおかけして申し訳ございません。正しくは、次亜塩素酸ナトリウムではなく、強酸性水(次亜塩素酸水)のことです。強酸性水は、機械に食塩を入れて電気分解をして作る水で、調理やうがいなどで使用しており、安全性が高いです。</p> <p>○事案発生当日は、くま1組の担任1名と保育補助1名で保育しており、保育補助が強酸性水と書かれている容器を確認せず、園児の水筒に強酸性水を入れてしまった。その後、担任が机を拭くために強酸性水を使用する際に、容器に入っている強酸性水が半分以上なくなっていることに気づき、保育補助に確認をすると、園児の水筒に入れたことが分かった。すぐに園児の水筒の中身をこぼし、飲料水と入れ替えをした。その間に、園児がどのくらいの水分を摂ったかの確認は難しかった。</p> <p>2. 事案発生後の対応</p> <p>○すぐに水筒の水をこぼし、飲料水と入れ替えをした。</p> <p>○普段よりこまめに水分を摂らせ、一人ひとりの体調管理の変化に注意した。</p> <p>○迎え時に、担任が一人ひとりの保護者に状況説明を行った。</p> <p>3. 再発防止策</p> <p>○容器に記入している文字を必ず確認すること(薄くなっていたり、消えかかっていたら必ず担任が記入しなおす)</p> <p>○飲料水の容器、強酸性水の容器も意識して確認することを、全職員で共有を図った。</p> <p>○容器の形を、飲料水は楕円型、強酸性水は丸形に統一した。</p>

①次亜塩素酸水(強酸性水)について

●次亜塩素酸水(食品添加物)の3つの分類

厚生労働省の規格では、pH(酸性度)や有効塩素濃度によって以下の3種類に分類されています。

	種類	pH(酸性度)	有効塩素濃度	特徴・用途
	強酸性次亜塩素酸水	2.7以下	20~60mg/kg	殺菌力が非常に強く、手指消毒や医療器具の洗浄、食品の殺菌に使用
○ (ちくば 第2)	弱酸性次亜塩素酸水	2.7~5.0	10~60mg/kg	強酸性水より刺激が抑えられており、食材の殺菌など利用
	微酸性次亜塩素酸水	5.0~6.5	10~80mg/kg	ほとんど無味無臭で肌に近く、野菜の洗浄や空間除菌にも向く

※家庭用漂白剤(ハイター)は、次亜塩素酸ナトリウム

②注意点

●万が一、少量飲んでしまった場合

「万が一、少量飲み込んでしまっても、人体への影響はほとんどない」とされています。次亜塩素酸水は、有機物(唾液や胃の内容物)に触れると、すぐに普通の「水」に戻る性質があるためです。

③飲み込むとどうなるか

●強酸性電解水(除菌用)を飲んだ場合

○少量(うがいで飲み込んだ態度)

前述の通り、有機物に触れると水に戻るため、大きな危険はありません。

○コップ一杯など

胃を刺激し、腹痛や吐き気を引き起こす可能性があります。

※次亜塩素酸水(強酸性、弱酸性)は、水と塩を電気分解して作っている。食材の殺菌、うがい水として使用。
薬剤は使っていない。

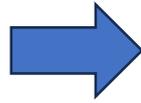
参照

厚生労働省HP
ホシザキ株式会社

○容器の写真

【改善前】

- ・飲料水と強酸性水の容器が統一されていなかった。
- ・文字が薄い容器があった。



【改善後】

- ・飲料水と強酸性水の容器の形を分けた。
- ・薄い文字を記入し直した。

